## 事業所名 グループホーム和田の杜

## 目標達成計画

作成日: 平成 25年 1月 28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体 的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号		目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	10	ご本人様がよりよく暮らすため家族との関わりを充 実させた介護計画書を作成、支援へ結びつけた い。	施設への理解や入居者家族の絆をより深めた ケアが実践できる。	・定期的に家族交流の場を持つ。 (家族会結成を促す。) ・ご本人様が家族との関わりで安心感をえられ、寄り 添える機会をつくり介護計画書に反映する。 (行事参加、個別ケア、面会、外出外泊、受診の付き添い等)	12ヶ月
2	2	年間を通して地域住民との交流の機会を増やし認知症への理解を得たい。	地域運営推進会議を活用し、公民館や地域行事等の活動状況を把握し地域交流を深める。	・老人会・公民館の活動内容を把握する。 ・公民館祭の参加 (利用者様が出演できる) ・地域清掃活動に参加する。 ・市報(地域配布分)に施設行事、企画等の広報誌を配布して頂けるように呼びかける。 ・施設行事や活動等、つど家族参加を呼びかける。 ・子供会活動の把握。(夏休みラジオ体操の施設の場所提供や登校児のおはよう運動など) ・利用者が地域と寄り添える機会や出身地との関わりを深め、介護計画書に反映する。	12ヶ月
3	35	年に2回の防災訓練は計画実施しているが、地震、 津波、水害等の災害を想定した避難要領を習得し たい。	防災対策の充実。 災害に対する意識を高め入居者の安全を確保 するための体制づくりを習得する。 地域住民の参加協力を得たい。	・災害マニュアルを作成した訓練を行う。 震災(津波、火災、地震、倒壊)を想定した移動、避 難訓練の実施。 ・運営推進会議を活用し地域住民の参加協力を働 きかける。 ・緊急連絡網に地域消防団等の連絡先を記載す る。	

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。